

特集 **今年度の仕事とお金**

- 9 壱岐市政だより
- 13 開け!健康のトビラ
- 14 けねやねピックアップニュース
- 16 暮らしの掲示板
- 17 なるほど壱岐学etc
- 18 市長コラム / マイクラスルーム
- 19 1歳になりまちた
- 20 7・8月の行事予定

い
き



今月の
題字

石田小学校2年
やまかわ まほ
山川純歩さん

将来の夢は、ファッションデザイナーになることです。



7

No.148
JULY 2016
(毎月1回1日発行)

今年度の仕事とお金

平成28年杵岐市議会定例会3月会議、および同6月会議の「行政報告」。これら2つの報告をもとに、今年度の杵岐市の仕事をお知らせします。

国境離島新法の制定

国境離島新法の制定に伴い、各部署から国への施策提案を取りまとめ、一方では、杵岐市国境離島新法制定期成会により働く場所づくりをテーマとした市民皆様からのアイデア募集が行われるなど、官民一体となって、国への施策提案に向けた作業を行っています。引き続き、本市の振興発展と市民皆様の暮らしの向上に繋げるため、取組を活発化していきます。

介護福祉士養成校について

来年4月、鯨伏中学校跡に介護福祉士養成校「こころ医療福祉専門学校杵岐校」が開校となります。島内の介護福祉士を目指す学生が、島内の学校に通い専門的な教育を受けることが可能になると同時に、島外の学生、先生方が杵岐に移住し、人材育成だけでなく地域活性化に繋がるものと期待されます。

今年度は、岩永学園が実施する校舎の耐震

改修工事への支援や、生徒に対する支援策の決定、開校への準備を連携して進めます。

ふるさと納税について

昨年度のふるさと納税は、目標額1億円に対して、1億656万円、前年度比335%の増で大幅に実績を伸ばし、目標額を達成しました。これは、昨年の9月からクレジット決済による収納方法を追加したこと、お礼の品のカタログを改訂し、充実を図ったことなどが要因と考えられます。

一方、ふるさと納税の積立基金「ふるさと応援基金」の昨年度の用途については、子ども応援コースの小中学校図書購入費に600万円、景観・自然保護応援コースの自然公園環境整備に800万円など、総額2,430万円の基金取り崩しを行い、本市のふるさとづくりの施策に有効に活用させていただいております。今年度も引き続きお礼の品の拡充やPRに努めます。

産業振興で活力あふれる

まちづくり

1. 農業の振興

【担い手対策・集落営農】

担い手育成について、新規就農者・農業後継者や女性農業者などの新規認定農業者の認定及び集落営農組織・特定農業法人の設立を推進しています。現在の認定農業者や集落営農組織には、引き続き組織の持続的な経営安定に向けた育成・支援を行います。

【施設園芸について】

野菜、花卉、果樹等は、高生産性・高収益を望める作物であり、今後も補助事業を活用し施設整備の支援を行います。

特に、単価・収量とも9年連続県下トップの「アスパラガス」については、面積拡大と産地形成を引き続き推進します。

【畜産振興について】

肥育経営について、杵岐生まれ杵岐育ちの「杵岐牛」が地域商標登録され人気を博しており、今後も育種価の検証とさらなるブランド化の確立を目指します。

6月子牛市では、市場開設以来の高値を記録しています。一方で高齢化・後継者不足等に

よる繁殖牛の飼養頭数減少が続いています。が、新規参入農業生産法人による100頭規模の牛舎建設と新規就農者による30頭規模の牛舎建設が計画されており、今後も引き続き、増頭対策をはじめ畜産振興に積極的に取り組みます。

2. 水産業の振興

平成27年4月から今年3月までの市全体の漁獲高は、前年比12.8%増と明るい兆しが見えていますが、漁獲量は11%減となっており、水産資源の減少、漁業者の高齢化並びに後継者不足など、依然厳しい状況にあります。今後も燃油価格高騰対策として重油・軽油1リットル当たり10円の補助事業や、認定漁業者制度・漁業後継者対策制度、漁船近代化施設整備への助成、さらには密漁による被害を防止するための監視活動に対する助成を実施します。また、国・県の事業についても積極的に取り組みます。

栽培漁業では、杵岐栽培センターを活用し、アワビ31万個、アカウニ28万個、カサゴ18万尾の種苗の放流を計画しています。

漁港整備については、諸津漁港の防風フェンス、恵美須漁港の浮き棧橋・防風フェンス工事

を計画しています。また、母ヶ浦・和歌・渡良
 柏・八幡浦各漁港施設の現況把握、機能診断
 などの調査を行い、維持管理計画を策定しま
 す。

3. 観光の振興



実りの島
 壱岐

平成27年の観光客延数は、56万1,311
 人、対前年比104.8%と増加しています。

日本遺産認定を契機として、歴史・文化遺産
 や本年の申年にちなんだ猿岩や男嶽神社の活
 用を図り、壱岐の美しい自然や新鮮な食材な
 ど多岐にわたる魅力を「実りの島、壱岐」とい
 うコンセプトで国内外へPRします。「壱岐ウ
 ルトラマラソン」についても、日本遺産認定記
 念イベントとして実施します。

また、引き続き旅行会社、マスコミとのタイ
 アプリに取り組み、あわせて福岡事務所を拠
 点とした効率的な情報発信を行います。加え
 て福岡市と壱岐・対馬・五島列島・鹿児島県屋
 久島が観光連携を行う「福岡市・九州離島広
 域連携協議会」において新たな交流を図りま
 す。

昨年度新設した筒城浜ふれあいジョギング

コース等を活用し、実業団等の陸上合宿・その
 他様々なスポーツ合宿の誘致に取り組みま
 す。



福岡市・九州離島広域連携協議会

4. 商工業の振興

平成27年10月に産業競争力強化法に基づ
 く創業支援事業計画について国の認定を受
 け、市内での起業、創業の促進に向けた体制整
 備を行ってきました。今年度は、当該事業計画
 に基づき、起業・創業希望者への支援を関係機
 関と連携して行い、あわせて商店街空き店舗
 の有効活用策検討、商店街の活性化にも努め
 ます。

また、平成25年度から昨年度まで実施して
 きた「しまとく通貨」については、今年度以降

も一部制度を見直し、関係市町とともに継続
 して実施します。



市内企業情報誌

雇用の確保については、本年1月の有効求
 人倍率は1.05倍となり約20年ぶりに1倍を
 超えるなど雇用改善の兆しが表れています。
 昨年度からハローワークと共同で、就職志望
 の市内高校生を対象とした地元企業の合同
 企業説明会を実施し、あわせて市内企業の情
 報誌を作成しています。地元企業の理解を深
 めていただくとともに、若者やUIターナーの
 市内就職を促進するための支援事業も実施
 します。



高校生企業説明会

福祉・健康づくりの充実で 安心のまちづくり

1. 地域福祉の推進

ねんりんピックの通称で親しまれている60
 歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭
 典「全国健康福祉祭」が、10月15日から18日ま
 での4日間、県内12市3町の会場で開催され
 ます。壱岐市はウォークラリー交流大会の会
 場となっており、離島での競技開催は、五島市
 とともに、ねんりんピックでは初めての試みで
 あり、長崎県大会の大きな特徴であり魅力で
 もあると注目されています。



ねんりんピックリハーサル大会(ウォークラリー交流大会)

2. 子育て環境の充実

若年層の島外流失を食い止め、高齢化率に歯止めをかけるため、婚活事業の充実、若者の結婚支援と子育て環境の充実を図ります。核家族化や社会環境の変化、価値観の変化等に伴い、多様化するニーズに可能な限り対応し、さまざまな子育て環境の整備に取り組みます。

3. 健康づくり

本市の特定健診における問診結果では、生活習慣病に大きく関係する1回30分以上の運動習慣のない市民の方が約7割となっており、この現状を踏まえ健康増進に向けた各種事業に取り組みます。9月には、公益財団法人健康・体力づくり事業財団の補助事業を活用し、「健康日本21」推進のための啓発事業として、健康日本21推進志岐大会「目指せ健康長寿日本一の島」の開催を計画しています。健康づくり推進委員皆様と協働での開催を予定しており、市民皆様が運動に触れ、実際に体験をしていただき、本大会を機に、一層の生活習慣病予防を推進していきます。

4. 国民健康保険

本市における国民健康保険加入率は33%であり、本市の景気低迷を反映した所得の減少、被保険者の減少等により、ここ数年厳しい財政運営が続いております。

国民健康保険の財政安定化のため、滞納処分を含めた収納対策に取り組み、収納率の向上に努めるとともに、特定健康診査・特定保健指導の受診率の向上、重症化予防対策等による保健事業を推進し、医療費の適正化を図ります。

5. 介護保険

高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、生活支援サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組を進めています。

今年度は第6期介護保険事業計画（平成27年度～平成29年度）の中間年度に当たり、新規事業として「介護予防・日常生活支援総合事業」を実施します。地域の実情に応じた多様なサービス提供による地域の支え合いの体制づくりの推進や、要支援者等へのサービス充実・在宅生活の安心確保を図ります。

高齢者の社会参加の促進や要支援状態からの自立促進・重症化予防の推進等により、介護給付費等の費用効率化を目指します。

6. 後期高齢者医療

運営主体である長崎県後期高齢者医療広域連合との連携のもと、被保険者皆様が適切な医療サービスを受けられるよう努めています。一方、後期高齢者の医療費が増加しており、糖尿病性腎症重症化予防事業を実施し、

人工透析の導入患者の予防や導入時期を遅らせることにより、対象者皆様の生活の質の維持と医療費の適正化を図っています。

安全安心で環境にやさしいまちづくり

1. 低炭素社会の実現

低炭素の島づくりに取り組みます。昨年度は市の施設を中心とした再生可能エネルギーの導入・活用の可能性の検討などに取り組んできましたが、引き続き太陽光や風力、バイオマスなど個々のエネルギー資源についての活用の可能性について検討を行うとともに、離島という環境を活かした海洋関係のエネルギー資源の活用についても検討を行います。

2. 道路・河川等の整備

当初予算において、補助事業の道路改良2路線、交通安全施設整備2路線、橋梁補修4橋、及び道路防災安全工事2路線、起債事業7路線、単独事業8路線の整備費を計上しています。また急傾斜地崩壊対策事業についても、引き続き4地区の整備を進めます。

3. 公営住宅

公営住宅の整備については、社会資本整備総合交付金による古城団地（3棟）永田団地

（A・B棟）三本松団地（1～3棟）の耐震診断、また、古城団地（1棟）の給排水設備等改修工事、赤滝団地（A棟）の耐震改修工事、単独事業として、大久保団地5棟の下水道等接続工事を予定しています。

4. 水道事業関係

簡易水道事業については、平成29年4月からの上水道事業との統合に向けて進めています。基幹施設の更新等については、継続地区の勝本町新西浄水場の浄水施設及び新規地区の石田町大川橋浄水場の送水施設の改修工事を予定しています。

上水道事業については、水道水の安定供給を図るため、老朽化した配水管の布設替工事を実施します。

5. 下水道事業関係

公共下水道事業は、現在事業認可を得ている区域についてはほぼ整備が完了しており、下水道整備計画区域内の未普及地区である古城・大谷公園周辺等の整備に向けて、事業認可の変更手続きを進めています。

漁業集落排水施設整備事業は、芦辺地区の一部約7.4ヘクタールについて4月に供用を開始しており、下水道接続の推進に取り組みます。

また、汚水管布設工事及び路面本復旧工事を引き続き実施し、事業の促進を図ります。

合併処理浄化槽設置整備事業については、140基の設置を予定しています。

心豊かな人が育つ まちづくり

1. 学校教育

市内小中学校の校舎及び屋内運動場(体育館)の耐震補強工事は、平成27年度をもって一通り完了しました。今後は、外壁などの非構造部材の落下防止のための改修工事を計画的に行い、安全対策はもとより災害発生時における緊急避難場所として十分に機能できるように施設整備に努めます。

また、耐震強度の不足(不適格)により改築が必要とされた芦辺小学校は、現校舎を解体し、新校舎は平成29年4月の供用開始を目指し、体育館については、平成31年度に現在地に改築する予定です。芦辺中学校校舎建設計画については、建設予定地のふれあい広場の駐車場の一部とその付近が、平成27年3月に長崎県が公示した土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定されています。教育委員会では、指定された区域で建設が可能であるかを吉岐振興局と協議を進める中で、建設可能であるとの見通しに立って計画を進めていきましたが、危機管理は行政の最大の責務であり、また、総合的に判断した結果、芦辺中

学校の校舎建設の予定地については、改めて教育委員会と協議することにいたしました。

自然災害の発生や被害が予想を超える現実を踏まえ、防災対策としての判断に対して、市民皆様のご理解をお願いします。

1日も早い新校舎の建設に向け、校舎建替え用地について、教育委員会との協議を早急に行います。

2. 社会教育の推進・社会体育施設の環境整備

昨年度実施した社会教育・社会体育施設の耐震診断の結果を受け、大谷公園体育館の補強等工事を行います。また、その他耐震補強が必要と診断された施設は、来年度以降計画的に補強工事を進めます。

市民皆様が安全で安心して生涯学習やスポーツ活動が実施できるよう改修・整備を行い、社会体育施設の充実を図ります。

3. 文化遺産の啓発普及

吉岐市固有の貴重な歴史・文化遺産を広く情報発信するため、昨年に引き続きデリバリーミュージアム事業を福岡県「九州国立博物館」及び愛媛県「松山市立考古館」で実施します。島内においては、引き続き「支国博物館」を拠点とした公開展示・情報発信を行います。



デリバリーミュージアム(大阪府立弥生文化博物館)

国内外交流が盛んな まちづくり

1. ウルトラマラソンについて

10月2日に「吉岐ウルトラマラソン2016」を開催します。本大会は昨年4月、文化庁が新たに創設した日本遺産に、「国境の島吉岐・対馬・五島」古代からの架け橋の「タイトルで本市が認定されたことを記念して開催するとともに、吉岐が誇る歴史、文化、自然、パワースポットなど多くの「しまの宝」を広くPRすることにより誘客に繋げることを目的として実施します。吉岐全島を舞台としたイベ

ントとすることで、吉岐全体が一つとなって盛り上がるきっかけとなるようなイベント運営に取り組みます。

2. インバウンドの推進について

引き続き福岡市等と連携して、吉岐の魅力を十分に伝えられるような施策を展開し、誘客を図ります。

また、11月に外務省主催の地方視察ツアーとして、在京の駐日大使館から外交官などが多数来島されます。国外への情報発信の大きな機会と捉え、国外からの観光客誘致に繋げていきます。

3. 吉岐市御柱祭の開催

本市と姉妹都市である長野県諏訪市との交流事業の一環として、7月に吉岐市御柱祭を開催します。本市においては、平成16年と平成22年に開催していますが、長野県諏訪市とは旧勝本町との間で、俳人曾良翁の生誕の地と終焉の地であるご縁から交流を重ね、平成17年に姉妹都市を締結し、「諏訪よいて祭り」

や「勝本朝市祭り」の物産販売等を通じて交流を深めてきました。

今年度は諏訪市で、7年に一度の天下の大祭「御柱祭」が開催され、現在、諏訪大社に建立の御神木がこの度役目を終え、本市に寄贈されます。



吉崎市御柱祭

4. 移住・定住促進について

4月に、長崎県への移住相談窓口として「ながさき移住サポートセンター」が設立されました。サポートセンターについては、県と全市町で共同運営を行い、相談体制・情報発信の強化を図ります。市にはワンストップ窓口を設置し、移住者に対する住宅購入や賃貸住宅の家賃、引っ越し、空き家の改修に係る費用の一部助成など支援を行うとともに、吉岐の魅力や風土、関係各課の支援制度等を記載した移住ガイドブックの作製、移住相談会への参加など積極的に情報発信を行います。

6月1日から、新しく1名の地域おこし協力隊員を採用し、移住・定住希望者に対する吉岐市におけるライフスタイルの提案、住居や仕事等に関する情報発信、イベントの企画、UIターン者への相談など、移住・定住促進に関する活動を行います。



地域おこし協力隊
の
吉野麻耶さん

参画と協働による市民が 主役のまちづくり

1. 市民との協働

地域が抱える課題への対応や市民皆様が主体となったまちづくりを進めるためには、市民皆様と行政とが、お互いの得意とする分野を活かした協働による取組が重要です。本市における自治の基本原則及び市政運営に関する基本的事項を定めるための吉岐市自治基本条例（仮称）の制定に向けた取組を進めています。今後は、パブリックコメントの実施、市民説明会の開催等、市民皆様の意見を十分反映した条例の制定を目指し、市民皆様が主体となる協働のまちづくりの実現に引き続き取り組めます。

2. 男女共同参画の推進について

平成18年度に策定した第1次吉岐市男女共同参画基本計画について、本年度10年間の計画期間が満了するため、次期平成29年度から平成38年度までの計画期間10年間の第2次吉岐市男女共同参画基本計画を策定します。本計画は、昨年8月に制定された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、女性活躍推進計画を合わせたものとなります。

3. 効率的な行財政の充実

【公共施設等総合管理計画について】

過去に建設された公共施設等が、これから大量に更新時期を迎えます。さらに人口減少、少子高齢化の進展により、公共施設等の利用状況が変化していくことを踏まえ、公共施設等の老朽化や利用の状況を把握し、長期的な視点をもつて、更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担の軽減や平準化を図り、公共施設の最適な配置を実現するため公共施設等総合管理計画を策定します。

【歳入確保対策について】

本市の若手職員で構成し、歳入確保を図る事業を推進するために設置している吉岐市歳入確保対策会議の提案を受け、ネーミングライツ事業として本市の施設、イベント等の愛称を決定する権利を民間事業者等に付与し、そのスポンサーからその対価を得て施設等の

運営・管理等に役立てることを目的とした吉岐市ネーミングライツ事業を実施しています。

防災対策について

6月1日から組織機構の見直しを行い、総務部に危機管理課を新設しました。防災・危機管理を統括する課の新設により、自然災害はもとより専門化する原子力防災など、あらゆる危機に対して迅速かつ適切に対処するため、危機管理体制のさらなる強化を図ります。地域が助け合い地域の安全を確保する自主防災組織については、現在180組織、組織率74・6%となっており、今後も組織の推進を行います。

今年度の消防防災施設及び資機材の整備については、消防署配備の水槽付消防ポンプ自動車、自動車の更新、防火水槽の増設、消防団の小型ポンプの更新及びホース乾燥ボールの設置工事を行います。

吉岐市消防団においては、本年度はポンプ操法大会の開催年で、6月12日の勝本・芦辺地区大会を皮切りに、6月26日に郷ノ浦・石田地区大会、そして7月3日には吉岐市大会、8月7日には長崎県大会が予定されています。

一般会計予算の状況

平成28年度当初予算は、4月実施の市長選挙の関係で、骨格予算(必要最小限の予算)を編成していましたが、白川市長の3期目の市政がスタートしたことに伴い、6月補正予算において肉付け予算(政策的経費や新規事業等を加える補正予算)を編成しました。

平成28年度予算編成においては、27年度に策定した「第2次壱岐市総合計画」の着実な実施を軸として、スクラップアンドビルドの徹底、さらに事業の優先順位の明確化による効率的な財源配分を行い、適正で効率的な予算編成を行っていますが、不足する財源については財政調整基金や減債基金などの取り崩しにより補てんしています。

また、「壱岐市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」及び「壱岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、人口減少に歯止めをかけ、活力のある豊かな地域社会を維持し、重点プロジェクトの早期対応と健全財政の維持向上の両立に取り組みます。

なお、一般会計の予算規模は**230億2,354万3千円**(対前年比15億7,603万7千円、7.3%増)で、特別会計を含めた予算規模は**339億4,619万6千円**(対前年比11億9,216万8千円、3.6%増)となっています。

地方譲与税等 (4%)

8億8,680万円

県支出金 (8%)

18億7,155万2千円

国庫支出金 (12%)

27億4,861万5千円

市債 (13%)

30億7,130万円

市税 (10%)

21億5,367万3千円

分担金及び負担金等 (3%)

7億3,257万4千円

諸収入等 (10%)

22億8,259万3千円

自主財源
51億6,884万円
(23%)

依存財源
178億5,470万3千円
(77%)

地方交付税 (40%)

92億7,643万6千円

消防費 (3%)

6億6,967万2千円

商工費 (3%)

7億3,851万8千円

土木費 (7%)

15億9,763万円

衛生費 (9%)

20億5,059万4千円

農林水産業費 (10%)

22億3,729万1千円

教育費 (13%)

30億8,600万4千円

議会費等 (1%)

2億4,182万円

民生費 (27%)

61億3,494万円

総務費 (14%)

31億5,375万7千円

公債費 (13%)

31億1,331万7千円

平成28年度予算の主な事業

【主に新規事業及び事業費が5,000万円以上のもの】

平成28年度 彦岐市一般会計予算

市民1人あたりの割合に
換算すると・・・?



入ってくるお金

(単位:円)

【市独自の収入】	
市税	77,739
分担金及び負担金等	26,443
諸収入等	82,392
小計 ①	186,574
【国・県からの収入】	
地方交付税	334,841
市債	110,861
国庫支出金	99,214
県支出金	67,555
地方譲与税等	32,010
小計 ②	644,481
合計 (①+②)	831,055

出ていくお金

(単位:円)

民生費	221,446
総務費	113,838
公債費	112,378
教育費	111,392
農林水産業費	80,757
衛生費	74,018
土木費	57,668
商工費	26,657
消防費	24,172
議会費	8,729
合計	831,055

※平成28年5月末現在の人口(27,704人)で計算

総務費

WEBアプリ開発技能者育成・教育事業	5,300万円
介護福祉士養成校補助金	8,540万円

民生費

臨時福祉給付金給付事業	5,872万6千円
障害者支援施設整備費補助金	3,000万円
再生可能エネルギー等導入推進基金事業	9,922万円

衛生費

がん健診事業	5,222万7千円
リサイクル報償金	1,041万円

農林水産業費

彦岐地域青果物等流通拠点整備事業補助金	1億3,121万5千円
地域肉用牛緊急増頭対策事業	960万円
地域肉用牛活性化プロジェクト推進事業	2,350万円
離島輸送コスト支援事業(農業・漁業)	6,219万円
産地水産業強化支援事業	1億1,891万9千円
離島漁業再生支援交付金事業	1億5,586万9千円

商工費

しま共通地域通貨発行事業	1億8,381万6千円
サンドーム彦岐屋内競技場屋根改修工事	3,861万8千円
戦略的情報発信強化事業	2,144万2千円

土木費

道路改良事業	5億2,760万円
住宅建設事業費	3億5,694万1千円

消防費

水槽付消防ポンプ自動車購入事業	4,860万円
消防施設整備事業	4,179万4千円
空き家等対策計画策定支援業務	790万円

教育費

小学校校舎等改修事業	10億4,143万2千円
中学校校舎等改修事業	1億639万7千円
一支国博物館活用推進事業	4,003万3千円
大谷公園・体育館管理費(施設改修等)	1億8,768万6千円

平成28年 春の叙勲・高齢者叙勲

平成28年春の叙勲を岐阜市から4名の方が受章されました。

また、高齢者叙勲を1名の方が受章されました。

受章者の皆様、誠におめでとうございます。

【春の叙勲】旭日双光章（保健衛生功労）

品川 晃一郎 さん（郷ノ浦町・79）

昭和47年2月、品川病院開設以来44年以上の永きにわたり医療の提供に従事され、離島における救急医療と献血事業の体制づくりや普及・啓発に精力的に取り組まれました。また、岐阜医師会理事並びに会長を18年間勤められ、地域医療のリーダーとして、健康教育事業や予防医療の普及にも尽力され、離島医療の発展に多大の功績を残されました。



【春の叙勲】旭日単光章（土地改良事業功労）

此見 武次 さん（郷ノ浦町・78）

平成4年に岐阜土地改良区理事に就任され、また、平成17年から現在までは理事長としてご活躍され、24年の永きにわたり、市の基幹産業である農業基盤の整備にご尽力され、農業振興に多大の貢献をされました。



【春の叙勲】瑞宝双光章（郵政事業功労）

浦川 孝生 さん（郷ノ浦町・72）

昭和37年から平成17年までの43年間、元日本郵政公社職員として勤務され、特定郵便局長を14年間務められるなど、郵政事業の発展に多大の貢献をされました。



【高齢者叙勲】瑞宝双光章（教育功労）

武田 國義 さん（勝本町・88）

昭和23年3月長崎師範学校本科を卒業され、同年より田河小学校教諭に奉職。志原小学校長、盈科小学校長などを歴任され、昭和63年3月にご勇退されるまで40年の永きにわたり、初等中等教育の第一線教師として情熱を傾注され、教育振興に多大の貢献をされました。



総務課総務班 ☎48-1111

平成28年度分の国民年金保険料免除申請の受付が、平成28年7月1日から開始されます。この申請により保険料が免除される対象期間は平成28年7月～平成29年6月までとなります。また、平成26年度、平成27年度分については申請日から2年1カ月以内の期間であれば申請できます。

免除は、本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合や失業した場合、20歳から50歳未満の方には、納付猶予制度があり、本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合に承認されます。（納付猶予制度は、今年度より、30歳未満から50歳未満に拡大されました。）

保険料が納め忘れの状態や、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生しますと、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には免除や納付猶予制度をご利用ください。

健康と福祉

国民年金保険料免除
申請について

健康保健課国保介護年金班

☎45-1157

なお、学生の方で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、「学生納付特例制度」をご利用ください。学生の28年度分の対象期間は平成28年4月～平成29年3月までとなっております。

また、保険料の免除や納付猶予の承認を受けた期間は、保険料を全額納付した期間に比べ、将来受取る老齢基礎年金の金額が少なくなります。このため、免除・納付猶予された保険料は、承認された期間から10年以内は納付すること（追納）ができませんのでご利用ください。

申請は、市役所各支所市民生活班（吾辺庁舎は健康保健課）または各事務所でもできます。

必要なもの

- ・ 印鑑
- ・ 失業や離職された方の場合、「離職票」または、「雇用保険受給資格者証」の写し
- ・ 学生の方の場合、在学証明書の原本または、学生証の写し

満百歳！長寿を祝って

市民福祉課地域福祉班

☎48-11116

各岐市では、満百歳のお祝いを迎えられる方に、褒状と祝金を授与しています。

柿川 カヲリ 様
郷ノ浦町／大正5年5月21日生まれ



80歳頃から少しずつ足腰が弱り、7年前頃から赤木病院に入院中のカヲリさん。この日は、家族の皆さんや病院の職員に囲まれて賑やかなお祝いになりました。ご主人を戦争で亡くされましたが、農業（たばこ耕作8反、牛2頭）をしながら4人の子供を育て上げられ、現在は孫13人曾孫10人に恵まれています。スポーツの趣味をお持ちで、ゲートボールに参加。また、野菜づくりなど、畑仕事を80歳頃までされており、食事は好き嫌いなく完食されるそうです。

大久保 久子 様
石田町／大正5年5月25日生まれ



この日は、久子さんの誕生日当日にご自宅に訪問することができ、ご家族の方々に囲まれてのお祝いとなりました。週3回デイサービスに通われており、今でも伝い歩きで人の手も借りず自立できるそうです。昭和19年にご主人を亡くされてからも、80歳頃まで牛の世話や、田んぼ・畑仕事をされ、90歳頃まで草取りなどをされていたそうです。手先が器用で、編み物や手芸といった趣味もお持ちで、また、掃除をこまめにするなど、細かい所にまで気が付く几帳面な性格だそうです。

国民健康保険・後期高齢者医療制度のお知らせ

健康保健課国保介護年金班

☎45-11157

70～74歳の国民健康保険加入者に交付している「高齢受給者証」と、75歳以上の方が加入の後期高齢者医療被保険者証「保険証」の有効期限は、平成28年7月31日までとなっています。8月以降分を7月中に交付（郵送）いたしますので、記載内容をご確認いただき大切にお使いください。なお、更新のための手続きは必要ありません。

◆「高齢受給者証」「保険証」は自己負担割合を示すものですから、医療機関などを受診するときは、窓口には必ず提示してください。

◆有効期限が過ぎた「高齢受給者証」「保険証」は、細かく裁断し破棄していただくか、市役所までお返ししてください。

◆保険料の納付が滞っている方には、有効期限が短い保険証や医療費が一旦全額自己負担となる資格証明書を交付する場合があります。

■「限度額適用・標準負担額減額認定証」について

医療機関等の窓口に表示していたことで、受診時の窓口での支払

い(保険適用分)が自己負担限度額までとなる「限度額適用認定証」(住民税非課税世帯の方には、入院時の食事代の減額認定を兼ねた「限度額適用・標準負担額減額認定証」)を申請により交付します。

対象者 70歳未満の方…どなたでも申請できます。

70歳以上の方…住民税非課税世帯に属している方。

※国保税・後期高齢者医療保険料を滞納していると交付されない場合があります。

申請方法 印鑑と保険証をお持ちのうえ、市役所各庁舎市民生活班(芦辺庁舎は健康保健課)または各事務所で申請してください。

◆後期高齢者医療制度加入者で、現在「認定証」をお持ちの方が引き続き対象となる場合は、新しい認定証を保険証と同封して7月中に交付(郵送)いたします。(申請の必要はありません)

◆「区分Ⅱ」の認定証をお持ちの方で、その交付を受けている期間に90日を超える入院(申請日から過去1年以内)がある場合は、別途申請をすることにより、申請をされた日からさらに食事代が減額されます。



市の政策

職員の人事異動

総務課職員班

☎48・11111

防災など、危機管理体制のさらなる強化を図るため、総務部に危機管理課を新設しました。

6月1日付異動(管理職のみ掲載)

※「」は旧所属職名

総務部危機管理課長〔総務部総務課課長補佐兼総務班係長〕

山川 正信



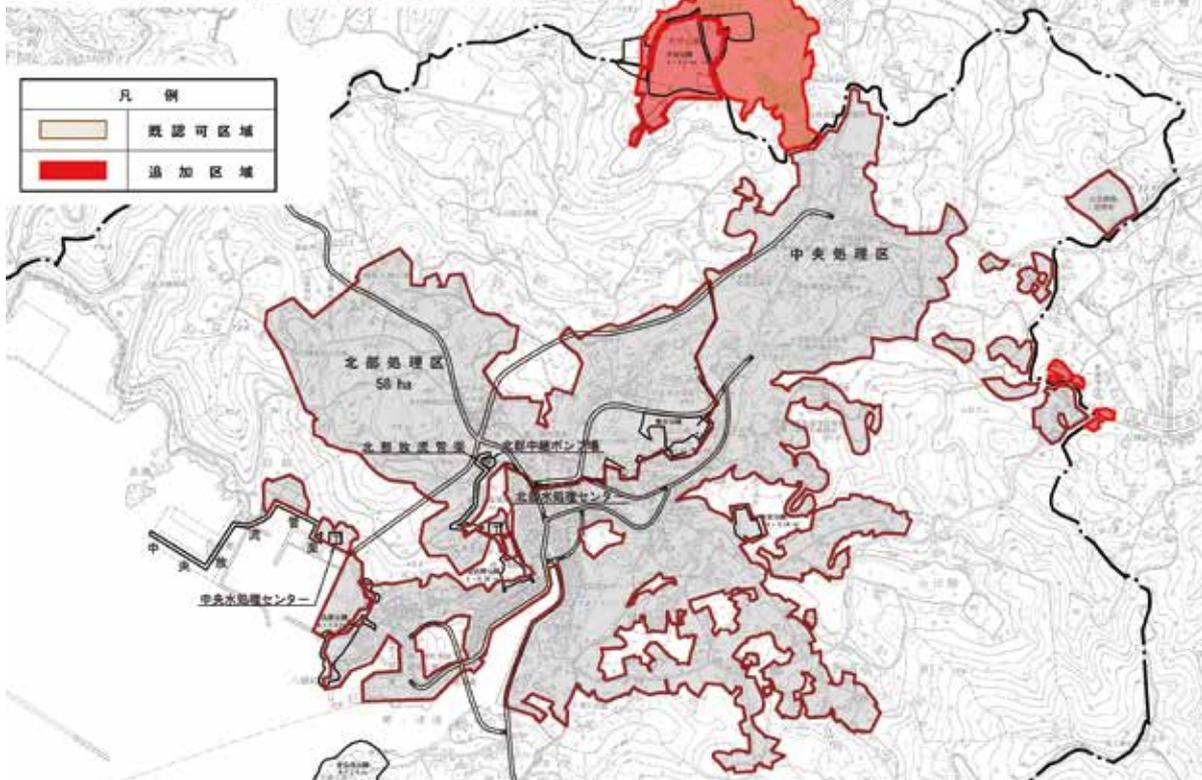
郷ノ浦都市計画下水道事業(壱岐市公共下水道)事業認可区域の変更について

上下水道課下水道班

☎42・11111

郷ノ浦都市計画下水道事業(壱岐市公共下水道)について、平成28年3月25日付けで都市計画法第62条の規定に基づく知事の認可の告示がありましたので、お知らせいたします。公共下水道認可区域及び漁業集落排水処理区域において、新たに合併処理浄化槽を設置する場合は、補助対象外となります。

壱岐市公共下水道事業認可区域図



- 1. 都市計画事業の種類及び名称** 郷ノ浦都市計画下水道事業(壱岐市公共下水道)
- 2. 事業地の所在** 既に認可されている事業地に、郷ノ浦町東触字市山の一部、庄触字海田の一部、田中触字大谷の一部・字下大谷の一部・字古城の一部、志原西触字平の一部・字女竹の一部を加える。

◆小型特殊自動車（農耕作業用） 税額：2,400円

種類	自動車の大きさ	最高速度
農耕用トラクター（乗用） 刈取脱穀作業車（コンバイン） 農業用薬剤散布車 運搬車 など国土交通大臣 の指定する農耕作業用自動車	制限なし	35km/h未満
※35km/h以上は大型特殊自動車 ⇒自家用自動車協会に登録		



農耕用トラクター
（乗用）



刈取脱穀作業車
（コンバイン）

◆小型特殊自動車（その他のもの） 税額：5,900円

種類	自動車の大きさ			最高速度
	長さ	幅	高さ	
フォークリフト ホイールローダ／タイヤショベル ロードローラ など国土交通 大臣の指定する特殊な構造を有 する自動車	4.7m 以下	1.7m 以下	2.8m 以下	15km/h以下
※要件を1つでも超えると大型特殊自動車 ⇒自家用自動車協会に登録				



フォークリフト



ホイールローダ



ロードローラ

農業や土木建設業などで使用される乗用装置（運転席）付きの小型特殊自動車は、公道を走行するしないに

税務課市民税班
☎48-1118

小型特殊自動車（乗用ト
ラクター・フォークリフ
ト等）をお持ちの方へ

かわかわらず、軽自動車税の課税対象となり標識（ナンバープレート）を取り付ける必要があります。ナンバープレートのない小型特殊自動車を所有している場合は、市役所税務課、各支所市民生活班、各事務所（湯本・箱崎・那賀）で標識交付申請の手続きを行ってください。◆必要書類・印鑑、車両の販売証明書等（車名・型式・車体番号等確認できるもの）

航路運賃の本土通院等割引について

長崎県では、離島基幹航路に就航している船舶のドック修繕費用を航路事業者へ補助（リフレッシュ補助）し、その補助金相当額を一定の要件を満たす利用者（島民）に対して、運賃の半額を割引することで還元する取組がされており、本年4月から本土への通院で航路を利用する場合（要件あり）も追加となりました。

＜対象航路＞ 博多～壱岐（郷ノ浦・芦辺）、唐津～印通寺

- ＜現行割引＞
- ①特定医療割引
 - ②後期高齢者割引
 - ③学生割引
 - ④身体障害者等自動車航送料割引

＜追加割引＞ 本土通院割引

◆本土通院割引の対象

壱岐市内の病院において診療を受けた島民が、島内で完結できない高度医療を要するため、主治医が発行する紹介状をもって、本土医療機関にて診療を受ける場合。
※紹介状は、壱岐市内の病院が発行するものに限り。対象となる病院は、病床数20床以上の入院施設を有する医療機関となります。

※既に市内病院発行の紹介状により本土医療機関に通院されている場合も対象となります。

※特定医療割引、後期高齢者割引を受けられない方が対象です。



＜手続き＞

- ①市内対象病院で、「申告書（本土通院等療養申告書／療養状況申告書）」への証明及び「紹介状（初回のみ）」をもらう。（申告書には記入・押印が必要です。）
 - ②乗船窓口において、「割引申込書」（乗船窓口備付）、「申告書」、「紹介状」（2回目以降は受診券等、復路は領収書等受診したことの確認書類）を提示する。
- ※「申告書」は、乗船時に毎回提示する必要がありますので大切に保管してください。「申告書」の様式については、壱岐市役所各庁舎、対象病院、九州郵船（株）にお尋ねください。

▶本土通院等療養申告書／療養状況申告書



お問合せ：長崎県企画振興部新幹線・総合交通対策課（095-895-2065）、壱岐市役所総務部総務課（48-1111）

* 乳幼児の予防接種

※対象年齢になりましたら、個人通知をします。詳しい内容は、健康保健課へお問い合わせください。

予防接種	接種対象年齢(※標準的な接種年齢)	実施日	受付時間	会場
BCG	1歳未満(※生後5か月～8か月未満)	6日(水)	14:45～15:00	かざはや
麻しん風しん 混合	1期 平成27年6月生まれ～ 2歳未満	20日(水)	15:00～15:30	品川外科病院 ☎42-0136
		15日(金)	14:00～14:30	品川病院 ☎47-0121
	2期 平成22年4月2日～ 平成23年4月1日生まれ	27日(水)	14:00～16:00	長崎県吉岐病院 ☎47-1131

予防接種	接種対象年齢(※標準的な接種年齢)	実施方法等
ヒブ 小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満(※生後2か月～7か月未満) ★接種開始年齢によって回数異なります。	期間: 通年実施
4種混合	生後3か月～7歳6か月未満 (※生後3か月～1歳)	会場: 市内指定医療機関 「吉岐市予防接種のお知らせ」、吉岐市ホームページ等でご確認ください。 ・必ず予防接種を受ける3日前までに、医療機関へ予約をしてください。予診票は医療機関にあります。 ※詳しい内容については、吉岐市ホームページ等をご確認いただくか、健康保健課までお問い合わせください。
水痘	1歳～3歳未満 (ただし、水痘に罹っていない方が対象)	
日本脳炎	生後6か月～7歳6か月未満(※3歳～4歳) 特例措置対象者: 平成8年4月2日～平成19年4月1日 生まれの方で、20歳の誕生日の前日までの間	
不活化ポリオ	生後3か月～7歳6か月未満で3種混合、ポリオワクチンを 1回でも接種したことがある方は、原則4種混合、 不活化ポリオワクチンの接種になります。 最初から4種混合を接種している方は接種する必要はありません。	

※医療機関での接種では、診療の状況でお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

* 乳幼児の健康、妊婦・育児相談

※詳しい内容については、「吉岐市結婚妊娠子育て応援サイト」をご確認いただくか、健康保健課までお問い合わせください。

項目	実施日	受付時間	会場
母子健康手帳の交付及び 妊婦相談	土・日・祝日を 除く随時	8:30～17:15 随時	健康保健課窓口 (芦辺庁舎内)
乳児健診	7日(木)	13:00～13:30	吉岐文化ホール ※対象には個人通知します。
	12日(火)		
	14日(木)	13:00～13:30	
	21日(木)	13:00～13:20	
1歳6か月児健診	14日(木)	8:30～11:00 ※8:30開場	吉岐文化ホール
3歳児健診	14日(木)	8:30～11:00 ※8:30開場	吉岐文化ホール
乳幼児歯科相談	14日(木)	8:30～11:00 ※8:30開場	吉岐文化ホール
育児相談	25日(月)	13:30～15:30	吉岐こどもセンター
離乳食教室(要予約:45-1114)	15日(金)	13:00～13:30	吉岐こどもセンター

24時間電話を通して健康をお届けします

健康テレホンサービス

朝9時から翌朝9時まで24時間、同じ内容のテープが流れます(3分間)

- 7月のテーマ
- 【月】心不全
 - 【火】やけど
 - 【水】子どもの腹痛
 - 【木】扁桃と腎疾患
 - 【金】働く人のメンタルヘルスチェック
 - 【土】・【日】膀胱がん

電話・フリーダイヤル: 0120-555-203 (携帯電話不可)
長崎: 095-826-5511 長崎県保険医協会

7月は「肝臓週間」「日本肝炎デー」

肝炎の感染に気づかないまま放置すると、知らない間に病気が進展し、肝硬変や肝がんなどの重篤な症状につながる恐れがあります。少なくとも一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう!

◆吉岐市の肝炎ウイルス検診◆

28年度は下記の方が対象です。対象の方には、5月下旬頃送付されたがん検診受診票(はがき)に無料クーポン券をお付けしています。

40歳(昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれの方)

50歳(昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれの方)

60歳(昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれの方)

※過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがある方は対象外です。
※県の肝炎ウイルス検診は20歳以上が対象です。詳しくは47-0260(吉岐保健所)までお問い合わせください。



6/5
日曜日

618人が疾走!

第28回壱岐サイクルフェスティバル



第28回壱岐サイクルフェスティバルが市内一円で開催され、カラフルなウェアを身にまとった618人の選手が雨上がりの壱岐路を駆け抜けました。ゴール会場となった大谷体育館では、今年もそうめんや壱州豆腐のふるまいがあり、来年4月、壱岐に開校予定のこころ医療福祉専門学校のブースも設置されました。



6/7
火曜日

子どもたちの体験事業に!

公益目的寄附の贈呈

公益社団法人壱岐法人会から、法人会設立25周年を記念し、壱岐市の将来を担う子ども達のために寄附（総額150万円）の贈呈がありました。こちらは、平成27年度から壱岐市教育委員会が取り組んでいる島外での自然体験交流事業「壱岐市青少年体験交流事業」に活用させていただきます。



法人会代表の長田玄一郎さん（右）▶

6/12
日曜日

職場仲間や友人と和気あいあい

第4回泥んこバレー大会



原の辻ガイダンス前の田んぼで、第4回泥んこバレー大会が開催され、市内外から18チームが参加しました。参加者はぬかるみに足をとられながらも積極的なプレーで、泥だらけになって楽しみました。



大会キャラクター「がもあん」

6/18
土曜日

中学生の熱い闘い

壱岐市中体連陸上・相撲競技大会

晴天に恵まれ、壱岐市中体連陸上・相撲競技大会が開催されました。最後まであきらめず競い合う選手達に、惜しみない拍手と声援が送られました。



6/20
月曜日

交通事故のない島へ

壱岐市交通少年団入団式

壱岐市交通少年団の入団式が文化ホールで行われました。市内18校115名の児童が入団し、団長の鯨伏小学校6年生山口遥輝さんが団長をつとめました。式典後は交通指導員から歩行者の誘導の仕方について指導があり、団員の皆さんは熱心に練習していました。夏の交通安全県民運動は7月11日から20日まで行われます。1年間を通して、交通ルールやマナーの模範としての活躍が期待されます。



芦辺町箱崎江角触のヒマワリ畑

芦辺町の江角老人会で、3年前に荒れていた山を伐採して花畑にしたそうです。面積は約20a。4月末に種まきをしたヒマワリが見頃を迎えています。来月はコスモス、秋には菜の花を植えて地域で楽しめるそうです。



暮らしの 掲示板

人口と異動(平成28年5月30日現在)

人口	27,704人	出生	16人
男	13,188人	死亡	29人
女	14,516人	転入	25人
世帯	11,661世帯	転出	37人

台風時の停電に備えましょう

■停電への備え

強風で飛ばされる恐れがあるものは、あらかじめしっかりと固定しましょう。また、分電盤の位置を確認しておきましょう。

■災害が起きたら

切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触れず九州電力へご連絡下さい。傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検下さい。(集中豪雨時等もご注意ください)

■台風時の停電情報をチェック!

台風による停電時には、電話がつながらなくなる場合があります。台風等非常災害時の停電情報はホームページや携帯電話からも確認できます。

問九州電力吉岐配電事業所
0120・986・202

『スポーツ安全保険』のご紹介

スポーツ活動はもちろん、文化活動、ボランティア活動などを行う5名以上のアマチュアの団体を対象とした保険です。大人の団体、子どもの団体等、団体の活動の種類によって区分があります。

申吉岐市教育委員会社会教育課(芦辺庁舎2階)、各事務所等に「加入依頼書」があります。また、インターネットでの加入受付も行っておりますので、詳しくはスポーツ安全協会のホームページをご覧ください。

問スポーツ安全協会 長崎県支部
095・845・2926

小金丸幾久記念館ワークショップ



○小箱作り

再利用した牛乳パックに布を貼って、四角い小箱を作ります。

時7月16日(土) 13時30分〜15時00分

場彫刻家 小金丸幾久記念館アートギャラリー

対小学生(低学年は保護者同伴)

料無料

定先着20名(電話による事前申込みが必要です)

7月10日(日) 17時

平成28年度 第1回 献血日程表

♥献血で助かる命があります。皆さまの献血に対する温かな御支援と御参加をお願いします♥

◀平成28年7月▶

実施日	町	献血場所	献血受付時間
9日(土)	石田町	マリンバル吉岐	12:30~16:00
10日(日)	芦辺町	(株)イオン吉岐店	9:00~11:30
			13:00~16:00
11日(月)	郷ノ浦町	吉岐保健所	8:30~11:00
		長崎県吉岐病院	12:00~13:30
		JA吉岐市本所	15:00~16:30
12日(火)	郷ノ浦町	吉岐市役所(郷ノ浦庁舎)	8:00~12:30
		吉岐文化ホール(地下駐車場)	14:00~16:30
13日(水)	勝本町	吉岐市役所(勝本庁舎)	8:00~12:00
		勝本町漁業協同組合	13:30~16:00
14日(木)	芦辺町	吉岐市役所(那賀事務所)	8:00~9:20
		吉岐市役所(芦辺庁舎)	10:00~12:00
	石田町	吉岐市役所(石田庁舎)	13:30~15:30

※血液の輸送や次の会場の開始時間の都合もあるため、混雑状況により受付終了時間前に受付を終了する場合がありますので御了承ください。

【問】健康保健課保健増進班 ☎45-1114

○夏休み工作教室

講師の品川哲範先生の指導を受けながら、自然の素材を生かした作品づくりを行います。※流木・貝殻・砂・石等を活用します。

時8月7日(日) 13時00分〜16時30分

場彫刻家 小金丸幾久記念館アートギャラリー

対小学生

料無料

定先着15名(電話による事前申込みが必要)

持参品・筆記用具・絵の具セット・材料(自分で活用したい材料がある人)

8月1日(月) 17時

問彫刻家 小金丸幾久記念館

47・4141(水曜日は休館日)

壱岐の文化・歴史・食・産業・自然などの魅力を知る

なるほど壱岐学

【第61回】

シリーズ 国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～

平成27年4月に文化庁が認定する「日本遺産」第1弾に選ばれました。日本遺産を構成する文化財について詳しく紹介していきます。

⑨ 市史跡 カラカミ遺跡

原の辻遺跡と共に栄えた弥生時代〔今から約2000年前〕の環濠集落跡です。

カラカミ遺跡は、交易を通じて様々な鉄製品や鉄素材を入手し、国内各地に鉄製品を供給する中継基地としてだけでなく、弥生時代を代表する鉄器生産の鍛冶工房として存在し、東アジア交易において重要な役割を果たしていました。



日本最古 地上式周堤付環濠跡

歴史を学ぶ。歴史と遊ぶ。歴史体験ひろば

原の辻遺跡(閩線地区)の出土資料一括が九州大学から譲与されました!



壱岐島の遺跡は、戦後まもない時期から注目され、発掘調査が行われてきました。原の辻遺跡をはじめ、カラカミ遺跡、島内を代表する古墳など古くから本格的な発掘調査が実施され、

数多くの貴重な資料が出土しました。

今回は、1954(昭和29)年に東亜考古学会が原の辻遺跡〔閩線地区〕の発掘調査で発見した甕棺や土器などの出土品を九州大学考古学研究室〔教授 宮本一夫〕より壱岐市に一括譲与を受け、このたび、壱岐市立一支国博物館の新たな収蔵品に加わりました。

今後は、譲与された資料の状態確認を行い、博物館で展示公開していく計画です。また、譲与された資料には、原の辻遺跡が誕生してまもない時期の甕棺が多く含まれており、初期段階の埋葬形態の実態解明が期待されます。

今年度も、壱岐市では壱岐の歴史の実態解明に向けて市内3箇所の発掘調査を実施する計画を進めております。調査期間中は、遺跡の見学も可能ですので興味のある方は現場までお越しください。

遺跡に関する詳しい問い合わせは文化財課(☎45-2728)

壱岐市立一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センター 一支国博物館トピックス 行事予定(平成28年7月)

第30回特別企画展 **イキものがたり**

7/15(金)→9/4(日)
壱岐に生息する生き物や植物たちの“ものがたり”。



金尾 滋史(滋賀県立琵琶湖博物館)

わたくし、ワタカと申します。このたび展示室でお目にかかります!「いきもの」の展示は、一支国博物館開館以来初めてと聞きましたよ。ドキドキワクワク!

夏のいきはくサイエンス

※小中高生対象。事前のお申し込みが必要です※

壱岐島の岩石を まなぼう 7/18(月祝) 9:00~12:00 おやつ片手にバス ハイク!きれいな 壱岐の海岸で岩石 を見つけよう♪ 定員30名 参加料400円	うみべの 生物観察 in 壱岐 7/25(月) 8:30~12:00 岩場の潮だまりや 浜の石の下、砂浜 …。生きものと遊 ぼう! 定員30名 参加料400円	石コロdeアート 7/29(金) 14:00~16:00 なんの変哲もない 石コロを、食べも のや動物に变身さ せよう! 定員50名 参加無料
--	--	---

壱岐学講座

■時間/14:00~ ■受講無料
■場所/3階 多目的ホール

7/10(日)

壱岐岳の辻で見られる 野鳥たち

永村 春義
(壱岐自然塾 会長)

壱岐の辻を訪れる鳥たちの最新情報をお話します。

特別講座

■時間/14:00~ ■受講無料
■場所/3階 多目的ホール

7/24(日)

身近な海辺の生物 in 壱岐島

宮崎 勉

(長崎県生物学会、長崎大学
教育学部 非常勤講師)

この講座を通じて地域の自然
に関心を寄せてみませんか?

ワークショップ

■時間/14:00~
■場所/3階 体験交流室
※開催日の1ヶ月前から募集開始。

7/2(土)

折り紙(七夕)
定員30名 参加料200円

7/3(日)

フェイクスイーツ
定員20名 参加料400円

精密分析機器で調べてみよう

■時間/14:00~
■参加料/無料
■定員/10名

7/22(金)

7/29(金)

バックヤードツアー

■毎月第3土曜日開催
■時間/14:00~
■参加料/無料
■定員/10名以上の場合は事前申込要

7/16
(土)

一支国博物館は入館無料です

申し込み・お問い合わせ
壱岐市立
一支国博物館

TEL 45-2731
http://www.iki-haku.jp

「実りの島、壱岐」輝く季節を迎えて

夏本番。白砂青松の美しい海岸と砂浜に恵まれた壱岐の島が1年で最も輝く季節を迎えます。

今年も、279年の歴史を持つ壱岐最大の夏の祭典「郷ノ浦祇園山笠」をはじめ、市民皆様が楽しみにされている壱岐の夏を彩る多彩なイベントが予定されており、多くの観光客の来島が期待されます。

6月5日に開催された第28回目となる「壱岐サイクルフェスティバル大会」は、全国各地から多くの選手をお迎えし、694名の選手皆様にご参加いただき盛大に開催されました。

また、7月9日には「第4回壱岐市御柱祭」が、勝本港・城山公園一帯で開催されます。姉妹都市である長野県諏訪市との交流事業の一環として開催されるこの祭は、日本三大奇祭の一つとされる諏訪市御柱祭の開催年に合わせ、これまで平成10年、平成16年および平成22年に開催されており、壱岐ならではの御柱の海曳きを勝本港で行った後、小中学生や市民皆様による里曳きが勇壮に行われます。当日は一部交通規制もありますが、姉妹都市とのさらなる交流の促進と地域活

性化のため、市民皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

壱岐の島は、古代から豊かな農水産物に恵まれ、大陸との交通の要衝として栄え、文明を生み出し、人々に多くの「実り」をもたらしてきました。そして、「実りの島、壱岐」の魅力を最大限に引き出すのは、やはり人情味豊かな「おもてなしの心」であると思っています。

10月2日開催の「壱岐ウルトラマラソン」、10月15・16日開催のねりんピック長崎2016ウォークラリー交流大会など、今年も大きなイベントが予定されています。ご来島いただいた皆様を、「おもてなしの心」でお迎えし、さらなる島の実りにつなげてまいります。

厳しい暑さが続きます。熱中症や海辺の事故には十分ご注意ください、輝く壱岐の夏を満喫してください。

7月1日は
壱岐焼酎の日



なかよしクラスあつまれ!

マイクラスルーム

—小学校クラス紹介—

吉崎市立 渡良小学校2年生のみなさん

(郷ノ浦町渡良南融)

あじさいのたねをまこう!

渡良小学校は、宇土湾や半城湾に面した地区にあります。三島へ渡るフェリー乗り場や造船所も近くにあり、海と関わりが深い地域です。また、ツイズビーチや鬼の足跡などの名勝に囲まれた自然豊かなところでもあります。全校児童は68人。そのうち2年生は、男子10人、女子2人、合計12人の元気いっぱいエネルギーに満ちあふれた学年です。

2年生では、「あじさい(あいてのことを思いやり、じぶんでオッケー進んでとりくむ、さいごまであきらめない、いつも笑顔で元気よく)のたねをまこう」という学級目標を合言葉に、日々がんばっています。渡良小では、毎日朝マラソンに取り組んでいます。走ることが苦手な子もいますが、2年生は1日5周を目標に、毎日コツコツと走っています。また、遊ぶことが大好きな子どもたちなので、週に3回、全員遊びの日を決めて、キックベースやサッカー、鬼ごっこなどをして広い運動場を走り回っています。教室に戻るときは、みんな汗びっしょり!そんな子どもたちのエネルギーを毎日もらっています。常に全力で遊ぶので、時には友達同士ぶつかり合うこともあります。相手を思いやる「ふわふわ言葉」も増えてきました。これからは、「あじさいのたね」をどんどん増やし、元気で思いやりあふれる学級にしていきたいです。

(担任 田崎 妙子)



1歳になりました

7月
生まれ

おたんじょうびおめでとう

今月で1歳になるかわいいお子様をご紹介します!

「1歳になりました」
に登場しませんか?

写真の提出期限は、1歳になる
月の前月の1日までとなっています。
詳しくは総務課(☎48-1111)まで。

お兄ちゃん
仲良くしてね♡



1日
いちむら なお
市村菜緒ちゃん
涼太さん・亜子さん(声辺町箱崎諸津船)

お兄ちゃん♡



1日
とうま ちか
当麻央ちゃん
洋平さん・優理さん(郷ノ浦町片原船)

お兄ちゃんに
負けたくないぞ!



1日
みつら えいぎ
三浦瑛輝くん
和髙さん・佐登美さん(郷ノ浦町浪良西船)

いっぱい食べて
大きくなつてね♡



7日
こだま もとぎ
兒玉幹くん
治さん・雅子さん(郷ノ浦町田中船)

はいに
だいですき♡



7日
なかはら かなた
中原愛汰くん
翔平さん・真優さん(声辺町瀬戸浦)

ごはん
だいすき☆



8日
たけした れんと
竹下蓮叶くん
弘基さん・あゆみさん(声辺町箱崎中山船)

絵本大好き!!



9日
にしかわ いっしん
西川孝進くん
健太郎さん・香奈美さん(郷ノ浦町志原西船)

いたすらが
毎日の目課だよ♡



9日
むらい あみ
村井愛海ちゃん
啓太さん・愛季奈さん(郷ノ浦町中方船)

イチゴ大好き



16日
にしぐち しゅんいちろう
西口舜一郎くん
正利さん・萍萍さん(郷ノ浦町東船)

兄ちゃん
いっぱい
遊ぼうね☆



17日
のもと ゆうせい
野本悠成くん
威史さん・真樹さん(郷ノ浦町志原南船)

食べるの
だいすき♡



21日
いちやま はる
市山晴琉くん
智教さん・律子さん(郷ノ浦町若松船)

ねえーね、いっぱい
遊んでね☆



22日
さわだ きしょう
澤田輝生くん
邦達さん・まどかさん(石田町岡城東船)

「海賊王に
僕はなるー」



26日
かわむら なぎ
川村柳くん
昇平さん・麻希さん(石田町久喜船)

みんな、いっぱい
遊ぼうね♡



28日
よしなが あお
吉永青央くん
智祐さん・栄里子さん(勝本町坂本船)

仲良くしてね!!



30日
あねたから ぜん
大賢漸くん
和真さん・照美さん(声辺町中野郷東船)



彦岐文化ホールの「愛称」が決定しました!

<彦岐市社会教育施設ネーミングライツ・スポンサー募集の結果について> 募集期間:平成28年5月2日~5月31日



対象施設:彦岐文化ホール(郷ノ浦町本村舳445番地)

愛称:『彦岐の島ホール』

スポンサーの名称:彦岐の蔵酒造株式会社 代表取締役社長 原田 知征

愛称の使用期間:5年間(平成28年8月1日~平成33年7月31日)

上記の決定に伴い、愛称の使用期間中は、彦岐文化ホールの呼称を、「彦岐の島ホール」といたします。
市民皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※条例上の正式名称は彦岐文化ホールのまま変わりません。※ネーミングライツは「名前を付ける権利」、ネーミングライツ・スポンサーは「名付け親」のことを指します。

【問い合わせ先】彦岐市 財政課 財政班 TEL:0920-48-1114 FAX:0920-48-1553

今月の表紙 彦岐市中体連陸上・相撲競技大会(6月18日)

大谷公園・芦辺中学校相撲場で彦岐市中体連陸上・相撲競技大会が開催されました。スタート前の静寂から一転、大歓声が会場を包みました。



発行・吉野市総務部総務課
〒811-5192 長崎県吉野市郷ノ浦町本村562番地
電話(0920)48-1111 FAX(0920)48-1553

ホームページアドレス
http://www.city.iki.nagasaki.jp
メールアドレス
iki-soumu@city.iki.jp

「市章の説明」吉野市の「い」をモチーフに躍動する曲線で、飛躍する姿を力強く表現。漢字の「人」で波を表現し、出会いと交流をイメージ。赤は活力と未来へ輝く太陽。緑は自然に恵まれた豊かな暮らしを意味します。

- 学校・幼稚園・保育所行事 (掲載依頼分)
- 一支国博物館行事
- はつらつ元気塾
- ウォーキング



携帯電話のカメラを使い、左のQRコードを読み取るだけで、簡単に吉野市の情報がご覧いただけます。

ご覧にならない方はこちらのアドレスをご入力ください。
⇒http://www.city.iki.nagasaki.jp/

今月の行事予定

このカレンダーは、6月1日現在のものです。その後の日程等の変更につきましては、ご了承ください。

7/1 金	吉野焼酎の日 原の辻ガイダンス七夕祭り (7日まで) 8:30~20:00 参議院議員通常選挙期日前投票 (9日まで) 9:00~ 社会を明るくする運動 広報バレード	19 火	食育の日 10:00~12:00 はつらつ元気塾 (文化ホール) 19:00~ 石田ウォーキング (石田改善センター集合)
2 土	13:00~15:30 認知症市民公開講座 (文化ホール) 14:00~ ワークショップ	20 水	10:00~16:00 人権相談 (法務局) 10:00~12:00 はつらつ元気塾 (石田改善センター) 19:00~ 芦辺ウォーキング (ふれあいグランド集合)
3 日	8:30~ 吉野市消防操法大会 (吉野市消防団操法訓練場) 14:00~ ワークショップ	21 木	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (かざはや) 19:00~ 勝本ウォーキング (勝本地区公民館集合)
4 月	19:00~20:30 吉野高校コース4町巡回説明会 (芦辺) (つばさ)	22 金	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (つばさ) 13:00~16:00 吉野高校体験入学 (普通コース) 14:00~ 精密分析機器で調べてみよう 19:00~ 郷ノ浦ウォーキング (文化ホール集合)
5 火	19:00~20:30 吉野高校コース4町巡回説明会 (勝本) (かざはや) 13:30~14:15 田河小 道徳授業公開 10:00~12:00 はつらつ元気塾 (文化ホール) 19:00~ 石田ウォーキング (石田改善センター集合)	23 土	14:00~16:00 吉野島健康大学 (文化ホール)
6 水	10:00~16:00 人権相談 (法務局) 10:00~12:00 はつらつ元気塾 (石田改善センター) 19:00~ 芦辺ウォーキング (ふれあいグランド集合)	24 日	郷ノ浦祇園山笠 14:00~ 特別講座
7 木	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (かざはや) 13:30~ 社会を明るくする運動 中学生弁論大会 (吉野西部開発総合センター) 19:00~ 勝本ウォーキング (勝本地区公民館集合)	25 月	日本の宝「しま」交流支援事業 (28日まで) 8:30~ うみべの生物観察in吉野
8 金	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (つばさ) 19:00~ 郷ノ浦ウォーキング (文化ホール集合)	26 火	
9 土	吉野市御柱祭	27 水	10:00~16:00 人権相談 (法務局) 19:00~ 芦辺ウォーキング (ふれあいグランド集合)
10 日	郷ノ浦野球大会 (大谷公園) 7:00~18:00 参議院議員通常選挙投票開票日 (三島地区は16:00まで) 14:00~ 吉野学講座	28 木	
11 月		29 金	14:00~ 精密分析機器で調べてみよう 14:00~ 石コロdeアート
12 火		30 土	
13 水	10:00~16:00 人権相談 (法務局) 19:00~ 芦辺ウォーキング (ふれあいグランド集合)	31 日	辰の島フェスティバル (辰の島) 夏・夢・まつり (清石浜) 8:30~ 身近な昆虫採集in吉野
14 木		8/1 月	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (文化ホール)
15 金	特別企画展「イキものがたり」9月4日まで	2 火	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (石田改善センター) 19:00~ 石田ウォーキング (石田改善センター集合)
16 土	海水浴場開設 (市内10ヶ所) 13:30~15:00 ものづくりワークショップ (小金丸幾久記念館) 14:00~ バックヤードツアー	3 水	10:00~16:00 人権相談 (法務局) 10:00~12:00 はつらつ元気塾 (かざはや) 19:00~ 芦辺ウォーキング (ふれあいグランド集合)
17 日	吉野市民体育大会 (球技) 地場産品贈答まつり (吉野島開発総合センター)	4 木	10:00~12:00 はつらつ元気塾 (つばさ) 19:00~ 勝本ウォーキング (勝本地区公民館集合)
18 月	9:00~ 吉野島の岩石をまなぼう 10:00~/13:00~ いきはくシネマ	5 金	

- 郷ノ浦：吉野文化ホール 47-4111・休館日：水曜日
- 勝本：吉野西部開発総合センター 45-1202 (社会教育課)
ふれあいセンターかざはや 48-3200・休館日：月曜日
- 石田：石田農村環境改善センター 44-5179・休館日：月曜日

- 芦辺：一支国博物館 45-2731・休館日：月曜日
原の辻ガイダンス 45-2065
吉野島開発総合センター 45-3693・休館日：火曜日
クオリティーライフセンターつばさ 45-4500・休館日：水曜日

ヘルスメイトさんの
クッキングレシピ

吉野特産のアスパラガスを使っています。
サラダバスタとして、オリーブ油や玉ねぎのソテーを
ドレッシングにかえて冷やしてもおいしいですよ。

郷ノ浦支部
坂野幸子さん



勝本支部
中田徳子さん

アスパラのスパゲティ

1人分のエネルギー 747kcal

分量 (4人分)

スパゲティ	4束	シーチキン	400g
塩	ひとつまみ	ニンニク	ひとつかけ
アスパラガス	250g	オリーブ油	大さじ2
玉ねぎ	1玉	塩	小さじ1
ミニトマト	12個	ブラックペッパー	小さじ1/2

作り方

- ①スパゲティは、規格通りに茹でる。
- ②茹であがる1~2分前になめ切りしたアスパラガスと5mm幅くらいに切った玉ねぎを一緒に茹でる。
- ③フライパンにオリーブ油を熱し、薄く切ったニンニクを炒め香りが出たらシーチキンと②を加え塩、ブラックペッパーで味をつける。
- ④仕上げに、4等分に切ったトマトをざっくり合わせる。



「広報いき」は、石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインキを使用しています。